



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A

ICHINOMIYA LIONS CLUB

一宮ライオンズクラブ

国際会長スローガン 「ウィ・サーブ」

一宮LCスローガン 「チャレンジ! 未来へ向けて ウィ・サーブ」

第 1508 回例会

2019~2020

No.3

日帰り例会

例会プログラム

と き 2019年8月7日(水)11:20~

ところ ハトヤ瑞鳳閣

例会担当 計画委員会

スピーカーのご入場

開会のゴング

国旗に礼

国歌「君が代」斉唱

「ライオンズクラブの歌」斉唱

「ライオンズの誓い」唱和

「クラブスローガン」唱和

スピーカーのご紹介

会長挨拶

誕生日のお祝い

各委員会報告及び幹事報告

スピーカーの時間

アテンダンス報告

テールツイスター報告

「また会う日まで」斉唱

ライオンズローア

閉会のゴング

スピーカーのご退場

次の理事会(第4回)

と き 2019年8月27日(火)14:00

ところ 一宮商工会議所 402

次の例会(第1509回)

献血奉仕例会

と き 2019年8月28日(水)9:00 集合

ところ オリナス一宮

スピーカーのご紹介

(株)ハトヤ瑞鳳閣 総支配人室 相談役

安田浩彦様

◎テーマ

「京湯元 ハトヤ瑞鳳閣のコンセプトと

ミシュラン三ツ星獲得」

「京都の宿泊事情 過剰供給状況下のホテル運営」



京湯元 ハトヤ 瑞鳳閣

KYOTO HOT SPRING HATOYA ZUIHOKAKU HOTEL

1950年より京都駅前という立地の強みを生かし多くの観光客を受け入れてまいりました。

2014年5月2日『京湯元ハトヤ瑞鳳閣』は、天然温泉大浴場を備えた和のホテルとして、生まれ変わりました。

2016年~2019年4年連続 京都の三ツ星ホテルとしてミシュランガイド掲載



◀新選組の最後の屋敷跡であり、洛中最後の屯所跡でございます。

◎お誕生日おめでとうございます

8月4日 L 五 藤 一 樹
9日 L 上 本 貴 雅
10日 L 新 井 誠
12日 L 和 田 剛
18日 L 野 寄 章
22日 L 古 川 竜 生
27日 L 三 好 秀 導
29日 L 伊 藤 裕 彦
30日 L 田 中 幸 雄
30日 L 児 山 司
31日 L 東 宏 拓



◎ LCIF \$1,000寄付ありがとうございます

L 青 山 吉 光 (15)
L 山 中 一 史 (13)
L 佐 藤 彰 (7)
L 坪 内 洋 一 (3)
L 高 橋 敬 (3)

()は回数

第 2 回理事会報告

と き 2019年7月24日(水)10:30

と ころ 一宮商工会議所ビル 小ホール

出席者

L 佐藤(彰)	L 小川	L 中川	L 高橋	L 久保
L 山中	L 御子柴	L 佐藤(正)	L 中沢	L 石黒
L 田中(幸)	L 青山	L 大山	L 杉山	L 伊藤
L 野村(政)	L 井尾	L 坪内	L 吉田	L 吉江
L 土本	L 立川			

議題

1、チャリティーゴルフ準備委員会 (7/10) 報告

親睦委員長 L 久保辰也より

大会委員長に佐藤会長が選任され、名称を『児童福祉事業チャリティーゴルフ大会』とする事や大会日程を10月17日(木)に決定した事、当日の役割分担等が報告され、次回の準備委員会を7/24例会後に開催する事が決定された。

2、薬物乱用防止教室報告

LQ薬物乱用防止委員長 L 吉江 有希子より

7/11 浅井中学校にて今期5校目の教室を行い、L 大島に講師を依頼し、涼しい中、無事に終了しましたと報告。講師の報告は例会報に記載。

3、4LC 会長・幹事会 (7/18) 報告

会長 L 佐藤 彰より

- ① 一宮七夕まつりに1万円、濃尾大花火大会に2.5万円の協賛金の拠出(例年通り)について報告があり、市よりお礼がありましたとの報告。
- ② 宣通広告(暑中見舞い・ふるさと展望一宮市)について、協議の結果、今回は広告を出さない事としましたと報告。
- ③ 2018~2019 決算報告・2019~2020 予算案について報告及び提案があり、承認されましたと報告。

4、会員増強・会則・FWT 委員会 (7/24) 報告

会員増強・会則・FWT 委員長 L 石黒 薫より

クラブ内規の慶弔規定について、『本規定は家族会員は適用しない』との記載を追加する事及び名誉理事について①在籍年数40年から35年に、②キャビネット幹事及び会計経験者各要件についての変更及び追加する事を報告、審議、承認された。

5、市民・環境保全社会福祉委員会 (7/24) 報告

市民・環境保全社会福祉委員長 L 御子柴 孝明より

本年度メイン事業で予定しているともいきへの遊具寄贈について、希望を聞いた上で、滑り台、鉄棒、砂場の3種類を寄贈する事で進めていく事を確認。工事は9月予定とし、贈呈式を10/26の『ともいきまつり』の中で行う予定である事が報告された。

7、その他

幹事 L 高橋 敬より

①会費納入について

永年会員、終身会員、家族会員など、個人でそれぞれ会費が異なる為、金額を算出し記載の上、個別に郵送しますと報告。

②メイク・アップについて

今期より例会後5日間に事務局訪問する事でメイク・アップとなる事を、より周知を図るため、例会報にも記載してPRしますと報告。



保険代理業・住宅ローン取次
羊商(有)プロフィナンシャルサービス
一宮市神山1-15-29
☎ 45-2598 FAX 44-1316
L 石黒 薫

第 1507 回例会報告

と き 2019年7月24日(水)12:15

ところ 一宮商工会議所ビル 3F



7月第2例会は、334A地区3R1Z・ZC、3Rマーケティング・コミュニケーション委員会をお迎えしてのクラブ訪問例会となりました。

前会長L五藤一樹の先導にてお客様の入場後、開会のゴング、国家「君が代」「ライオンズヒムの歌」斉唱の後、当月の担当委員長である私石黒の先導にて、「ライオンズの誓い」クラブスローガンを唱和しました。

高橋幹事よりお客様の紹介後、佐藤彰会長の挨拶があり、薬物乱用防止教室が天候にも恵まれ涼しい中、無事に終了したとの報告がありました。

引き続き入会式が行われ、尾西信用金庫常務理事の岡島啓一様が、新メンバーに迎えられました。これからのご活躍を期待しております。

各委員会報告後に続き、本日のお客様の3R1Z・ZC L櫻井伸からガバナー基本方針の説明がありました。奉仕活動の原点にもどり、心のもった活動をすることに心掛ける事、会員増強、LCIFの方針などお話をされました。また3Rマーケティング・コミュニケーション委員L肥田からは、一宮ライオンズクラブが、津島ライオンズクラブのスポンサーであることの歴史をお話されました。

アテンダンス報告、テールツイスター報告、「また逢う日まで」斉唱後、ローアは本日のお客様3R1Z・ZC L櫻井先導のもと声高らかに行われ、例会の終了となりました。

例会担当 会員増強会則FWT委員長 石黒 薫 記



有限会社 ラムダ

一宮市花池2丁目26-15
TEL 46-6667
L 伊藤 裕彦

第 1507 回例会アテンダンス報告

会員数 101名 家族会員 104名

例会出席対象会員数 101名

出席者 51名 (メーク・アップ 1名)

出席率 52%

第 1507 回例会ドネーション・ファイブ

合計 45,000

◎ドネーション		45,000
L 坪内章浩	祖母の会葬お礼	20,000
L 佐藤 彰	ZC・MC お招きできた新会員入会	10,000
L 高橋 敬	"	5,000
L 吉江有紀子	薬物乱用防止教室無事終了のお礼	5,000
L 岡本将嗣	3人目の孫誕生	5,000

◎ファイブ 0

ドネーション・ファイブ累計 275,000



不動産 稲美産業 株式会社
一宮市松降通7-2 ☎ 71-3111
L 稲川 弘

(有)岩田保険事務所

一宮市開明字飛山流40-1
TEL (0586) 64-8611

L 岩田 昌志

(有)UENO ALC

稲沢市西島新町120
TEL (0587) 35-2186

L 上野 秀寿

活動するライオンズ

飼育を続けて 30 年ホタル祭り開催

千葉県・白子ライオンズクラブ



6月8日から9日にかけて、千葉県長生郡白子町でホタル祭りが開催された。主催しているのは白子ライオンズクラブ（井田勝彦会長／11人）。会場は白子町第3クリーンセンターに隣接している公園だ。ここにクラブがホタルの里を作り、ホタルを育てている。

第3クリーンセンターは町が運営する下水処理施設だ。ホタルは水が綺麗なところにしか育たないという特性を利用し、町の浄水処理によっていかに水が綺麗になっているかをアピールする意味も込めてこの場所を選んだ。そして毎年6月に地元の人たちが楽しめるよう、ホタル祭りと呼称したホタル鑑賞会を実施、ホタル飼育のための募金も実施している。ホタルの里はクラブの手作りだ。パイプを組み合わせて水を引き、ホタルの餌になるカワニナも育てている。もう30年も続けているが、昨年は設備の老朽化が目立ち、初めてホタル祭りを中止した。クラブとしては断腸の思いだった。

そして今年、必ずまたホタル祭りを開催するぞとの思いから、業者を入れてフェンスの補修なども実施した。だが、会員数が少ないクラブにとって、資金の捻出は大きな課題だった。そこで白子町の特産物である玉ねぎに目をつけた。白子の玉ねぎは肉厚でみずみずしく、辛味が少ないことで知られており、生でもあっさり食べられる。毎年4月から5月にかけて全国でも珍しい「玉ねぎ狩り」が体験出来るため、多くの人々が白子町を訪れる。

施設の改修に加え、ホタルを育てるには資金が必要となる。クラブはこの玉ねぎ狩りで資金を獲得しようと考え、4万個の玉ねぎを植えて育ててきた。そして4月27日から5月6日、改元を挟んだ10連休の際に毎日玉ねぎ狩りを実施した。一般のお客さんが数多く来場し、用意した4万個の玉ねぎはほぼ全て収穫してもらうことが出来た。評判は上々。クラブはこうして得た資金を元にホタル祭りの準備を進め、いよいよ当日を迎えた。だが、

天気予報は大雨。雨が降ってしまうとホタルが飛ばないため、例年なら公園の敷地に所狭しと並ぶ屋台の多くが開けることを諦めて早々に帰ってしまった。開店したのは2店のみ。準備段階では「祭り」と言うには少し寂しい光景に見えた。だが、幸い雨が降ることはなく、地元白子を拠点に活動している太鼓衆「楽」の演奏が始まると、人がどんどん集まってきた。祭りを盛り上げるため、クラブではじゃんけん大会を実施している。90人の子ども限定のイベントだが、開会式後に配布した整理券はすぐに無くなってしまふほどの人気だった。29回目を数えるホタル祭りの知名度と人気の高さを感じさせた。

ホタル祭りの来場者は平均1500人（2日間）。近隣の会社などに駐車場としての場所提供等の協力もお願いしている。当日は警察と協力し、祭り会場にアクセスする道路を一方通行にし、交通面でも混乱が起きないようにする。駐車場、交通整理員の確保もクラブの仕事だ。

日が落ちてホタルの里が開放されると、すぐに長蛇の列が出来た。クラブ・メンバーは入り口と出口でドアの開け閉めをする。ホタルが外に出て行ってしまわないようにするためだ。ホタルの里は天井を含め、フェンスで覆われている。中心にホタルが育てられている水場があり、来場者はその周囲に作られた足場をフェンスに沿って歩いていく。壁となっているフェンスには暗幕を張り、天井部分は光が入るようにした。月明かりや周囲の明かりが天井部分から入ることで、足元は思いの外明るい。一方で壁の部分は黒いため、ホタルの発する光が見やすくなっている。

ここ数年で一番飛んでいると言うメンバーの言葉通り、ホタルの里に入ると多くのホタルが出迎えてくれた。子どもたちは飛び交う光を見て歓声を上げ、見終わるとすぐに列に並び直してもう一度見ようとする人も多かった。祭りの終わりまで、ホタルの里の入り口に続く列は途切れることがなく、多くの人々がその幻想的な景色に酔いしれていた。大雨予想も外れ、祭りの間は、少しぱらつく雨が短時間降った程度。クラブが心配していた人も多く、ホタルもたくさん飛ぶなど大成功に終わった。

